

まちづくり市民会議 第2小委員会議事録①

■日 時	2007年9月11日（火） 午後6時30分～午後8時30分
■場 所	太田市役所 10階 政策推進会議室
■出席者	委員7名 福島会長、内田、神谷、栗原、後藤、西村、森尻 市4名 八代企画課長、田中企画係長、高田、奥川 ※欠席委員1名 荒井

【概要】

1. 会議の目的

- ・議論を効率的に進めるため設置した小委員会において、今後の会議を進行する「委員長」と「副委員長」を選出する。
- ・各委員のまちづくりに対する考え方を共有・相互理解し、ベクトルを合わせるとともに参加意識の集約を図る。

2. 会議の内容

（1）小委員会の希望結果について

- ・小委員会の参加希望結果について、第1小委員会が11人、第2小委員会が8人、第3小委員会が8人になったことを説明した。
- ・第3小委員会への参加は、第1回会議開催前までに事務局へ申し出れば追加参加が可能なことを確認した。

（2）委員長、副委員長の選出

- ・今後の会議を進行する委員長と副委員長の選出を行い、「委員長」には『西村委員』、「副委員長」には『森尻委員』が選出された。
- ・委員長と副委員長が、今後の抱負を含め挨拶を行った。

（3）テーマの検討

- ・委員相互の理解を深め、今後議論するテーマを集約するため、各委員がまちづくりに対する意見を自由に述べた。
- ・理想的なまちづくりを目指すため、各委員から出された主な意見は次のとおり。
 - ①切迫する地球温暖化の問題
 - ②市民憲章を具現化するための小中学生への副読本配布
 - ③「キャンドルナイト」や「十五夜の日の消灯」などの実施
 - ④1%まちづくり事業による「地球環境講演会」などの検討

⑤日本の伝統や芸能を伝承するための方策（民謡、歌、祭りなど）

⑥親水性を取り入れた河川の整備

⑦日常生活を楽しめるまちづくりの推進

⑧物事の普及における先進事例認知の重要性

⑨学校給食による地産地消の推進、食育・食生活の重要性

⑩地球温暖化を防止するためのリサイクルの推進

⑪地域における環境の重要性

（国・地域の崩壊、親を教育するシステム、南口の問題など）

⑫子供や高齢者に見合った環境の整備

⑬貴重な湧水地の整備

⑭地域伝統文化マップの作成（地域イベントへの支援）

*健全な社会を育成するための方策を中心に意見交換が成された。

*今回、自由な意見交換を実施したことにより、委員相互に考え方のベクトル合わせが出来、共通の目標に向かっていく素地の醸成が図れた。

（４）今後の進め方

- ・第２小委員会の開催は、当初の予定どおり「第２火曜日」に開催する。
- ・次回（１０月）の会議も、引き続きまちづくりに関する考え方や問題点を各委員が自由に討議しつつ、問題点の整理に向けた方向付けを模索する。
- ・地域伝統文化マップについて検討する。
- ・「小委員会意見用紙」を活用し、９月２８日（金）までに事務局に提出する。
- ・メールアドレスを事務局に連絡した委員には、意見用紙の様式を送信する。
- ・事務局は提出された意見用紙を取りまとめ、委員長と副委員長に報告する。
- ・今後は会議の開催通知を発送しないが、その代わりとして議事録の中に次回の会議開催予定を掲載する。

（５）その他

- ・「平成１９年度太田市の取り組みに対する満足度と重要度に関するアンケート」調査結果を配付し、事務局が概要を説明した。
- ・住所、電話番号、メールアドレスなどを掲載した委員名簿を配付した。追加情報を掲載し、次回再度配付する。個人情報を含むため、取扱いには十分注意する。
- ・西村委員より「湧水地についての学習会と視察」について案内があった。

●次回会議のお知らせ

第２回 第２小委員会の開催

【日時】１０月９日（火） 午後６時３０分～

【場所】市役所１０階 政策推進会議室